

各 位

社会福祉法人東北福祉会
認知症介護研究・研修仙台センター
センター長 加藤 伸司
(公 印 省 略)

認知症介護基礎研修 eラーニングの広報、周知に関するお願い

謹啓 春暖の候、皆様におかれましてはますますご清栄のことと推察申し上げます。平素は格別のご支援、厚く御礼申し上げます。

厚生労働省では平成27年度に策定した「認知症施策総合推進戦略(新オレンジプラン)」において、良質な認知症介護を担うことができる人材確保のための研修事業を推進するため、認知症介護実践研修等事業の充実と初任者向けの認知症介護基礎研修を新たに設け平成28年度より事業が開始されています。また平成29年7月に改定された認知症施策推進総合戦略では「新任の介護職員等が認知症介護に最低限必要な知識・技能をeラーニングの活用により修得できる研修として導入した認知症介護基礎研修について、認知症介護に携わる可能性のあるすべての職員がこれを受講することを目指す」としており、認知症介護研修の受講者数を増やし、従事者の一定の質を担保するための方略としてeラーニング等の受講アクセシビリティの向上に関する検討の必要性を提唱しています。

仙台センターでは平成29年度老人保健健康増進等事業「認知症介護従事者に対する研修の効果的な実施方法及び評価に関する調査研究事業」の一環として、全国の認知症介護研修の実情や課題に関する調査を実施し、有効な研修のあり方を検討しました。

調査結果によると全国における認知症介護基礎研修の実施率、受講率は高い反面、eラーニングの実施地域は2件、予定地域が3件(平成29年11月現在)とeラーニングの実施率は低迷しており、実施側の理由としては運用管理面の課題や、教育効果への不信等様々ですが、「しくみがよくわからない」等が最も多く、介護職員についても調査対象316名のうち289名(91.5%)が「知らなかった」と回答しています。つきましては、全国の認知症介護事業所への周知を促進するため、認知症介護基礎研修 eラーニングに関する周知用パンフレットおよびリーフレットを作製しましたので、貴団体における会員様や関連介護事業所への周知、広報等にご活用いただければ幸いです。

業務多忙な中、恐縮ではございますが、今後の認知症介護人材の質の向上にとって大変重要な研修と考えておりますので、ぜひ趣旨をご理解いただき、ご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

謹 白

【同封書類】

- | | |
|--------------------------------|-----|
| ①本状 | 1部 |
| ②介護事業所用パンフレット | 1部 |
| ③介護事業所用リーフレット | 10部 |
| ④介護事業所用パンフレット、リーフレット印刷用データ入りCD | 1部 |

●なお、本事業の報告書はインターネットサイト「認知症介護情報ネットワーク(DCnet)」(<http://www.dcnnet.gr.jp/>)にて随時、閲覧やダウンロードが可能となりますので、ご参照ください。

【問い合わせ先】 認知症介護研究・研修仙台センター
〒989-3201 宮城県仙台市青葉区国見ヶ丘6-149-1
TEL/FAX : 022-303-7556 E-mail : tecchan@dcnet.gr.jp